

令和3年度 危機的な状況にある 言語・方言サミット (気仙沼大会)

令和4年

1月29日(土)

13:30~17:00

17:30~18:30*

30日(日)

9:30~14:30

主催・共催

文化庁、宮城県教育委員会、気仙沼市、気仙沼市教育委員会、
大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所、
国立大学法人東北大学、国立大学法人琉球大学、
国立大学法人北海道大学アイヌ・先住民研究センター

会場

気仙沼中央公民館〈ホール〉及び〈スタジオ〉*



気仙沼中央公民館
宮城県気仙沼市内の脇
1-16-6
(TEL 0226-22-6760)



オンライン (YouTubeLive) でも
御参加いただけます。

講演者及びパネリスト



小林 隆 氏

東北大学大学院文学研究科教授



佐藤 千晶 氏

みなと気仙沼 大使/
フリーアナウンサー

日本には消滅の危機にある言語・方言がいくつもあります。アイヌ語、八丈方言、奄美方言、国頭方言、沖縄方言、宮古方言、八重山方言、与那国方言、そして、東日本大震災の被災地方言など。「危機的な状況にある言語・方言サミット」は、これらの言語・方言の状況や地域の取組事例の紹介、聞き比べや講演、協議などを通して、文化の多様性を支える言葉の役割や価値について共に考え、危機的な状況を改善するきっかけにしようとするものです。

プログラムの詳細、申込み方法は
裏面を御覧ください。

プログラム

プログラムは都合により変更になる場合がありますのであらかじめ御了承ください。

(敬称略)

1月29日(土)

受付	13:00
開会式	13:30
挨拶：文化庁、気仙沼市 日程説明	
被災地方言の状況と保存・継承の取組報告	13:45
大野真男(岩手大学)	
基調講演「東北方言の魅力を語る—気仙沼方言を通して—」	14:15
小林隆(東北大学)	
休憩	15:15
危機的な状況にある言語・方言の聞き比べ①(被災地方言)	15:30
榎谷伸夫(八戸)、北村弘子(釜石)、尾形幹男(気仙沼)、 伊藤恵子(名取)、渡辺美智子(都路)、藤枝安子(茨城)	
津軽方言と南部方言による二人芝居「面接室」	16:00
長谷川等(津軽方言)、榎谷伸夫(南部方言)	
終了	17:00
受付	17:15
語り披露(被災地方言) このプログラムはオンライン配信無	17:30
【ホール】 進行：今村かほる(弘前学院大学) 語り手：榎谷伸夫(八戸)、北村弘子(釜石)、小野寺明子(気仙沼)	
【スタジオ】 進行：杉本妙子(茨城大学) 語り手：伊藤恵子(名取)、渡辺徳子(都路)、藤枝安子(茨城)	
終了	18:30

1月30日(日)

受付	9:00
開会	9:30
危機言語・方言の判定尺度 ※	9:35
木部暢子(国立国語研究所)	
危機方言の現状と取組と状況 —なぜ継承していくことが大切なのか— ※	9:50
木部暢子(国立国語研究所)	
アイヌ語学習の現状と課題 ※	10:10
北原 mokottunas 次郎太(北海道大学アイヌ・先住民研究センター)	
休憩	10:30
聞き比べ(ユネスコ危機言語・方言) ※	10:40
荒田このみ(アイヌ語・十勝)、山丸賢雄(アイヌ語・白老)、 川上絢子(八丈)、鈴木るり子(奄美)、大田利津子(沖縄)、 来間玄次(宮古)、山城直吉(八重山)、宮城政三郎(与那国)	
語り披露(被災地方言)	11:00
小野寺明子(気仙沼)、伊藤恵子(名取)	
昼食・休憩	11:45
協議「民話を通じた方言継承の可能性」	13:15
進行：榎引祐希子(大阪教育大学) パネリスト：佐藤千晶(みなと気仙沼 大使/フリーアナウンサー)、 榎谷伸夫(八戸・はちのへ童話会)、 伊藤恵子(名取・方言を語り残そう会)	
閉会式(大会宣言)	14:25
大会宣言：気仙沼市民 挨拶：次年度開催地、気仙沼市教育委員会	
終了	14:30

※事前収録した映像を投影。

申込み方法 事前の参加申込みが必要。参加費は無料

- ・**会場参加の場合**……令和4年1月26日(水)まで気仙沼市教育委員会生涯学習課文化振興係で受付
電話(0226-22-3442)、FAX(0226-23-0943)、E-mail(kyosho@kesenuma.miyagi.jp)のいずれかで、
必要事項(①氏名(ふりがな)、②住所、③電話番号、④メールアドレス、⑤参加希望日、⑥29日17:30～18:30
語り披露への参加の有無と参加する場合の参加会場(ホール/スタジオ)、⑦会場までの交通手段)を明記して申し込む。
※会場の駐車場には限りがありますので、乗合せや公共交通機関を御利用ください。
- ・**オンライン参加の場合**……令和4年1月8日(土)から1月24日(月)まで文化庁ウェブサイトにて受付



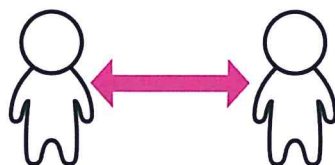
文化庁 URL https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kikigengo/summit/index.html

どなたでも参加可能です(特に、消滅の危機にある言語・方言に関心のある方)。「気仙沼中央公民館〈ホール〉」「気仙沼中央公民館〈スタジオ〉」での参加については気仙沼市及び東日本大震災の被災地方言地域(青森県・岩手県・宮城県・福島県・茨城県)在住の方に限定します。会場参加者には、体調管理、マスクの着用、十分な距離の確保等感染対策に努めていただきます。

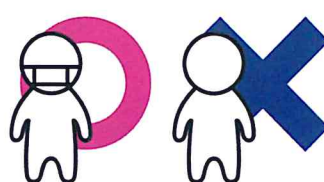
体調に不安がある方はご参加を見合わせてください



お客様同士必ず距離をとった上でお待ちください



マスクの着用をお願い致します



開場前の検温・消毒にご協力ください

